

## 令和4年度 事業報告

シルバー人材センター事業は、定年退職等の地域高齢者を会員とし、就業機会の確保と提供を通じ、生きがいの充実と社会参加を推進することで地域社会の活性化に寄与することを目的としています。

また、地域の高年齢者に対し、国の委託事業である高年齢者活躍人材確保育成事業での各種講習会・就業体験セミナー等を実施し、多様な角度から社会参加の推進や就業へ繋げ、「生涯現役社会」の実現を図ることも目的の一つです。

令和4年度を顧みますと、ロシアのウクライナ侵攻が長期化し、エネルギー資源の高騰などの影響により、世界経済が緊迫化しております。また、コロナ感染症は収束に向かうなか、日本では円安に伴い物価は上昇しており、電気・ガス・ガソリン、小麦・食料品まで高騰し、一般家庭の家計を直撃している状況です。

こうした状況の中、令和4年度の事業運営につきましては、定時総会に報告致しました「事業計画」に基づき、喫緊の課題である就業機会の確保・提供の拡大、退会者抑制、女性会員の確保に努めて参りましたが、事業量につきましては、対前年度比 8,446 千円減少する結果となりました。

事業量減少につきましては、年度当初から見込まれていたことから、コロナ感染症対策に注意しつつ、出来る限り事務経費の抑制に努めた結果、黒字決算とすることができました。

また、減少傾向にある会員数につきましては、会員・役職員による口コミや会員勧誘活動により、若干ですが増加することができました。

しかしながら、令和5年10月からインボイス制度（適格請求書保存方式）の施行や高齢者活用・現役世代雇用サポート事業（国庫補助金）の見直しなどがあり、シルバー人材センター事業を取り巻く環境は厳しさを増す状況にあります。

今後は第2次中期計画（令和4年度から8年度）を基に、構成市町村並びに関係団体と連携を図り、より効果的な事業運営を積極的に取り組む必要があります。

そのほか、普及啓発、安全・適正就業対策推進、相談、研修・講習事業に取り組みましたので次のとおり報告します。

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業  
機会の確保・提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

1 就業開拓提供等事業（高齢者就業機会確保事業費等補助金事業）

(1) 受託事業（一般）

この事業は、会員に就業機会の確保・提供を行うものであり、不特定多数の者を対象に実施し、かつその情報をホームページや広報媒体を活用し公開に努めました。

また、提供に当たっては、適正就業の基準となる「月10日・週20時間以内」を基本に会員の持つ技能・技術を考慮した会員組織のローテーション就業等に留意し、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図る活動の展開に努めました。

その結果は次のとおりです。

ア 令和4年度 事業実績等（受託事業）

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
433人	24,902人	84.1%	172,437千円

(2) 独自事業（「シルバー館 お・も・て・な・し」店舗・石焼き芋販売）

この事業は、構成市町村のご支援の下、「雇用問題の解決」、「地域の活性化」、「地域社会の経済の維持・発展等」に繋がる継続可能なシルバー人材センター事業とすることです。

また、会員自身が生きがいの充実を図られるよう、創意工夫を図りつつ、野菜等を活用した会員の手作り加工品や焼き芋などを販売し、就業機会の拡大に努めました。

その結果は次のとおりです。

ア 令和4年度 独自事業

就業実人員	就業延人員	就業率	売上額
13人	650人	2.5%	2,414千円

## 二 雇用による臨時的かつ短期的な就業（労働）又はその他の軽易な業務に係る一般労働者派遣事業及び職業紹介事業による就業（労働）機会の確保・提供事業（公益目的事業）

### 1 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業（雇用開発支援事業費等補助金事業）

- (1) 雇用・就業機会開拓推進員の配置
- (2) 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）
- (3) 職業紹介事業

この3事業は、受託事業での請負や委任による働き方では高齢者の就業ニーズを捉えきれず、会員の就業機会の拡大に対応できなかった「発注者の従業員との混在作業」や「指揮命令を受ける作業」など、多様な働き方が可能となることから、構成市町村の支援の下、適正就業の遵守と就業機会の拡大を図るため、推進員を配置しシルバー派遣事業並びに職業紹介事業の推進に努めました。

その結果は次のとおりです。

#### ア 令和4年度 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

労働実人員	労働延人員	労働就業率	契約金額
15人	1,373人	3%	7,925千円

## 三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査研究等（公益目的事業）

### 1 センター事業（高年齢者就業機会確保事業費等補助金事業）

- (1) 普及啓発事業

高齢者が長年培った経験・知識・技能等の必要性や活用性を地域に浸透させること。また、高齢者が活動しやすい環境を作ることが、就業機会の確保・拡大に繋がることから、新型コロナウイルス感染の予防対策に配慮しつつ次の活動に努めました。

#### ア 主な啓発・広報活動

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で、地域のイベント等が中止されたことにより広報チラシ・会員募集ティッシュ等を使った会員による啓発の実施
- ・ 役職員による啓発・広報活動の実施
- ・ JR田川後藤寺駅構内での花壇の花苗植え替えを4回実施
- ・ 広報誌を発行し、関係団体、会員及び田川市郡内のコンビニ・道の駅等に頒布を継続実施
- ・ 市郡内公園等でのボランティア清掃の実施

#### (2) 安全・適正就業対策推進事業

「安全はすべてに優先する」との認識の下、正会員及び地域の高齢者が安全に就業・労働するため、草刈等の講習を実施しました。また、高齢法に定める適正就業基準を遵守し、高齢者が元気に働く活力ある地域社会づくりに寄与するため、次の活動に努めました。

#### ア 令和4年度主な安全就業対策活動

- ・ 第1回・安全・適正就業対策委員会開催（6月23日）
- ・ 第1回 草刈機械操作講習会開催 11人参加（7月28日）
- ・ 第1回 パッカー車取扱操作講習会開催 13人参加（7月29日）
- ・ 第2回 安全・適正就業対策委員会開催（9月16日）
- ・ 県シ連主催 安全就業促進大会 4人参加（11月18日）
- ・ 第2回草刈機械操作講習会開催 10人参加（11月25日）
- ・ 第3回 安全・適正就業対策委員会開催 安全祈願（1月13日）
- ・ 第4回 安全・適正就業対策委員会開催（3月31日）

#### イ 適正就業の徹底に伴う主な活動

- ・ 安全・適正就業対策委員会による事業推進会議
- ・ 受託事業自主点検表に基づく点検の実施
- ・ 職員による適正就業推進に係る研修会への参加
- ・ 無料職業紹介・シルバー派遣事業研修会への参加
- ・ 就業現場パトロール等での適正就業推進の周知

### (3) 相談事業

地域社会における高齢者の就業及びその他の社会参加活動を推進するとともに就業相談等に対応するため、次の活動に努めました。

#### ア 就業相談の実施

地域の高齢者及び正会員の就業及びその他の社会参加活動を支援するための情報収集を行い、来訪者や電話での問い合わせに対し、適切な説明及び情報提供に努めました。

また、ハローワーク田川において、月1回の高年齢者向けの就業相談会を開きセンター事業の啓発と情報提供に努めました。

#### イ 入会説明会の実施

センター事業の内容についてはホームページやチラシ等を活用し、機会あるごとに周知・公開に努め、入会説明会を実施しました。

12回開催 入会希望者 57人中、44人入会

### (4) 研修・講習事業

正会員及び地域の高齢者の就業上必要な技能及び知識を付与することにより、高齢者の能力や希望を活かした安全かつ適正な就業機会を拡大するため、次の研修・講習の実施に努めました。

- 技能向上のための草刈機械取扱操作講習会を2回実施
- 技術と安全意識向上のための自動車運転講習会を2回実施

## 会員の状況等

○ 会員の入退会状況・就業実人員及び就業率調べ

区分	令和4年 3月31日	入会	退会	令和5年 3月31日	構成比	平均年齢	就業 実人員	就業率
男	328	36	6	358	69.2%	76.2	304	84.9%
女	154	8	3	159	30.8%	76.6	142	89.3%
計	482	44	9	517	100.0%	76.3	446	86.3%

○ 市町村別会員数等調べ（令和5年3月31日現在）

区分 市町村	会 員 数			母体人口	60歳以 上の人口	◆高齢化率	◆粗入会率
	男	女	計				
田川市	115	58	173	45,583	18,374	40.3%	0.9%
香春町	48	9	57	10,315	5,019	48.7%	1.1%
添田町	50	3	53	8,725	4,525	51.9%	1.2%
川崎町	28	12	40	15,480	7,054	45.6%	0.6%
大任町	10	5	15	5,140	2,279	44.3%	0.7%
赤 村	12	3	15	2,935	1,414	48.2%	1.1%
糸田町	18	6	24	8,527	3,722	43.6%	0.6%
福智町	77	63	140	21,363	9,090	42.6%	1.5%
合 計	358	159	517	118,068	51,477	43.6%	1.0%

年度末会員の増減比較

令和3年度末会員数482人	<b>35人増</b>
令和4年度末会員数517人	

会員の構成比

※ 平均年齢

3年度	男 68.0%	女 32.0%	※ 75.8
4年度	男 69.2%	女 30.8%	※ 76.3

$$\text{◆高齢化率} = \frac{\text{60歳以上の人口}}{\text{母体人口}}$$

$$\text{◆粗入会率} = \frac{\text{会員数}}{\text{60歳以上の人口}}$$

## 諸会議等

諸会議を次のとおり開催しました。

### (定時総会)

回	開催年月日	主な議案・協議等
1	令和4年6月10日	令和3年度 事業報告 令和3年度 収支決算報告及び監査報告 (公社) 田川地区シルバー人材センター第18期役員の選任 令和4年度 事業計画 令和4年度 収支予算(損益計算ベース) 等

### (理事会)

回	開催年月日	主な議案・協議等
1	令和4年5月10日	令和3年度 事業報告、収支決算の承認及び監査報告 (公社) 田川地区シルバー人材センター第18期役員の選任 令和4年度 定時総会開催について協議決定 令和3年度 収支補正(3月) 予算書(損益計算ベース) の報告等
2	令和4年6月10日	理事長、副理事長及び常務理事の選定について 安全・適正就業対策推進員の指名、正会員の入会報告 等
3	令和4年10月31日	令和4年度 上半期事業実績及び予算執行状況報告 理事長、副理事長及び常務理事の自己の職務執行状況等の報告 令和4年度 上半期会計監査結果報告 令和5年度 シルバー人材センター関連予算の概要予算について 田川地区SC第2次(令和4~8年度) 中期計画策定について
4	令和5年2月17日	令和4年度 収支補正(2月) 予算書(損益計算ベース) (案) 令和4年度 第3・四半期事業実績及び今後の実績見込等の報告 田川地区SC 会費規程、特定費用準備資金取扱規程等一部改正 田川地区SC 職員就業規則、諸規定の一部改正について
5	令和5年3月22日	令和5年度 事業計画及び収支予算書(損益計算ベース) (案) 令和4年度 決算に伴う軽微な収支補正予算書について 理事長、副理事長及び常務理事の自己の職務執行状況等の報告 インボイス制度及び対応策(包括的契約) について 等

### (監査等)

回	開催年月日	実施内容等
1	令和4年4月28日	令和3年度 決算監査の実施
2	令和4年5月10日	理事会での令和3年度 決算監査の報告
3	令和4年10月24日	令和4年度 上半期監査の実施
4	令和4年10月31日	理事会での令和4年度 上半期監査の報告
5	令和4年12月6日	令和4年度 福岡県SC連合会主催 監事研修会への参加
6	令和5年2月17日	監事会を開催し、監事研修会の概要確認と理事長への報告
7	令和5年3月22日	令和4年度 決算監査についての協議